

修学支援基金 2022年度活動報告書



高知大学長 櫻井 克年

日頃から、高知大学に対する深いご理解及び温かいご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

皆様からご寄附いただきました修学支援基金のおかげで、2022年度も経済的理由により修学が困難な学生に対し支援を行うことができました。誠にありがとうございました。

昨年度はコロナ禍に加え、物価や電気代の高騰から、学生はより厳しい経済状態に置かれておりましたが、困難を乗り越えて学業に励むことができました。

これは、ひとえに皆様のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

本年度からはコロナ禍での活動制限も解除され、これまでの大学生を取り戻しつつあります。

みなさまにおかれましては、高知大学の活動へのご理解並びにご賛同をいただき、今後とも格別のご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

2023年5月30日

収支報告

前年度からの繰越：18,436,402円

受入の部

単位：円

	人数	寄附金額
学生の修学支援のため	151	2,734,395

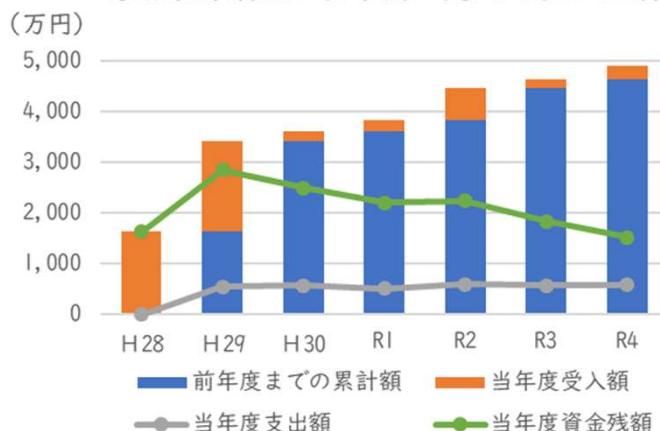
支出の部

単位：円

	件数	支出額
修学支援事業（奨学金）	21	5,850,000

次年度への繰越：15,320,797円

寄附累計額及び各年度の受入・支出・残額



学生からの感謝について

人文社会科学部 人文社会学科

本奨学金について思うこと、寄附者への謝意などを書いてください。

今年もご採用いただき、本当にありがとうございました。
このご支援を頂いたおかげで、学業や資格の取得に注力
することができてあります。今年度は就活もありまして、
納得できる進路をもう一つ頂いたご支援を大切に使用させて頂きました。
ありがとうございました。

教育学部 学校教育教員養成課程

本奨学金について思うこと、寄附者への謝意などを書いてください。

私は大学卒業後、教師になりたいと考えています。経済的理由で諦めかねず選択
しかなくスタートラインに立つことができないという経験を何度もしてきましたが、だからこそ、
寄り添うことができる子どもがいると思えます。今回の奨学金の受給により、心のゆとりが生まれました。
私は今、毎日で大学の授業や課外活動等に取り組むことができています。これがうち夢の実現に
向けて頑張ります。今回は本当にありがとうございました。

医学部 看護学科

本奨学金について思うこと、寄附者への謝意などを書いてください。

この度は、高知大学修学支援基金 奨学生として採用していただき、ありがとうございました。
受給が決まり、これまで日々の時間とパートに費していましたが、少し時間に余裕が出来、学業に専念することが出来ます。
今後も奨学生としての責任を自覚し、生活していくことを考えます。

修学支援基金について

修学支援基金は、経済的な理由で休・退学を余儀なくされる将来性豊かな学生の修学を支援するため、平成28年度に設置しました。

いただいたご寄附につきましては、その趣旨に沿い、皆様の思いに応えて大切に使用させていただきます。

